

TEAM DAISHIN

スーパー耐久シリーズ 2024 参戦発表



スーパー耐久シリーズ2024にAドライバー2名体制でタイトルを狙う

TEAM DAISHIN は、スーパー耐久シリーズ2024(全7戦)に、GTNET MotorSportsとの鉄板のコラボでトップカテゴリーであるST-Xクラスにフル参戦。今季はジェントルマンドライバーのAドライバーに、TEAM DAISHIN代表の大八木信行、そして新たに今田信宏を迎え、“ツインAドライバー”とプロドライバーによる強力な体制でタイトル獲得を目指す。

TEAM DAISHINは2020年よりGTNET MotorSportsとのコラボにより、Nissan NISMO GT-R GT3でスーパー耐久シリーズにフル参戦。シリーズのハイライトである富士24時間レースで総合優勝1回、2位1回、3位2回という好成績を残して来た。またGTNET MotorSportsは、2013年よりST-Xクラスにエントリーし、2014、2018、2019年にタイトルを獲得した実績あるチームである。

スーパー耐久シリーズではST-Qクラス以外のAドライバーに、年齢60歳以上のすべてのドライバー、35歳以上のスーパー耐久機構(STO)・スーパー耐久・エントラント・リーグ(STEL)が認めたアマチュアドライバー、STO・STELが認めた女性ドライバー、STO・STELが認めたドライバーという登録規定を設け、このAドライバーを”ジェントルマンドライバー”と呼んでいる。

Aドライバーは公式予選に出走し、また決勝レースでの最低義務周回数は、5時間 or 700km未満のレース=60分、5時間 or 700km以上のレース=25%以上となっており、2023年シリーズからAドライバーの走行時間が増えレース内容を大きく左右するレースになって来た。

今季TEAM DAISHINは、シリーズ規定に則りAドライバーに2名を起用。これまでAドライバーを務めていた大八木、そして昨年まで3年連続で全日本スーパーフォーミュラ・ライツ選手権マスタークラスチャンピオンの今田をレースの都度Aドライバーとして登録し、戦略を立てながらシーズンに臨むこととした。

今田は昨年、3年連続で全日本スーパーフォーミュラ・ライツ選手権マスタークラスチャンピオンを獲得した他、FIA-F4選手権、フェラーリチャレンジ・ジャパンなどにも参戦し活躍。”最強のジェントルマンドライバー”とも呼ばれている。スーパー耐久シリーズには2021年のST-Zクラスにも参戦した経験を持つ。

また大八木、今田というふたりのジェントルマンドライバーに、昨シーズンも参戦した”24時間優勝トリオ”である藤波清斗、青木孝行、坂口夏月を加えた4名(第2戦富士24時間は5～6名)でフルシーズンを戦い、タイトル獲得を目指し全力で挑む。

車両名	DAISHIN GT-R GT3
参戦クラス	ST-X
カーナンバー	81
参戦車両	NISSAN GT-R NISMO GT3
エントラント	GTNET MotorSports

Team
DAISHIN